

〈本体商品の取付情報〉









年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。
				取付キット類			希望小売価格(税込)		
				他社部品手配	型番	主な付属品			
R4/11～現在	A201F系 A202F系 A210F系	9インチ窓口付車 (オーディオレス) 注1	9型		KLS-Y903D④	■注3	11,000円	注4,5	純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注12,13,14) ●KJ-D511BC④ 6,050円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注12,13,14) ●KK-D302BC⑥ 3,300円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注12,13,15) ●RD-D202BC 5,500円 ●RD-D201BC 4,950円 ●RD-D101BC 4,950円 純正バックカメラ接続アダプター(注12,15) ●KK-D301BAⅡ⑧ 9,350円 ステアリング連動バックガイド線表示アダプター(注16) ●KK-D101GA⑧ 27,500円
			W2D	必要注6	KJ-D101DK④	■注7	6,600円	注11	
			2D	必要注6	KJ-D89D④	■注8	7,150円	注9,10	
ハイブリッドはR7/6～現在		M.OPのディスプレイオーディオ付車 注2	×					取付不可	

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。


- (注1) 全車標準はオーディオレス(9インチ窓口[シボ仕上げ]で、純正ブラケットなし)です。
- (注2) メーカーオプションのスマートフォン連携9インチディスプレイオーディオ付車は、純正ラジオが異形で窓口がないため取付不可。
- (注3) KLS-Y903D④は9V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用ブラケット、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P、24P→20P変換)、ネジ類等が同梱されています。
- (注4) クラスタパネルは標準装着パネル[シボ仕上げ]のまま取付できます。なお、別途ディーラーオプションの9インチパネル[ピアノブラック](08606B1030、R4/11～R7/6車に設定)が手配できれば交換も可能です。
- (注5) ディーラーオプションの9インチモデルが装着されている場合は、純正ブラケットとKJ-D101DK④を使用しての取付けも可能です。
- (注6) ディーラーオプションのワイドナビ用「ナビ・オーディオ取付キット」(08606F1005)の購入が必要です(ディーラーオプションのワイド2Dナビ/オーディオ付車の場合は、同じ部品を使用しているため購入は不要です)。
- (注7) KJ-D101DK④にはダイレクト接続コネクタ(10P/6P、24P→20P変換)が同梱されています。
- (注8) KJ-D89D④にはブラケット、パネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、変換コネクタ(24P→20Pおよび車速信号他の取出し線)、ネジ類等が同梱されています。
- (注9) 取付キットに同梱のブラケットは使用しません。
- (注10) FH-4600等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口用パネルの使用も可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。
- (注11) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(2019年以降のサイバーナビW2Dモデル・AVIC-CW912IV等/2019年以降の楽ナビW2Dモデル・AVIC-RW722等。但し、AVIC-RW120/RW112/RW111/RW503等除く)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続が可能です。また、取付キット等で車両のオプション用24Pコネクタからステアリングリモコン用配線が20Pコネクタに分岐されている場合は、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201ST⑧(希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC④(希望小売価格2,200円、税込)を使用しての接続が可能です。なお、KJ-D511BC④やKK-D302BC⑥、RD-D202BC/D201BC/D101BC、KK-D301BAⅡ⑧、KK-D101GA⑧を利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注12) パノラミックビューモニターバック付車、または純正ナビ装着用アップグレードバック付車で、取付キット等を使用し車両のオプション用24Pコネクタから映像用配線が20Pコネクタに分岐されている場合に、別売オプションが利用できます(注13、注14、注15にてご確認ください)。なお、注13、注14、注15のオプションを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注11のKJ-Y101SC④は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、これらのオプションとKK-Y201ST⑧との同時使用はできません。
- (注13) パノラミックビューモニターバック付車に使用できます。パノラミックビューモニターの映像信号をKK-D302BC⑥ではRCA端子で、KJ-D511BC④、RD-D202BCでは8Pコネクタ(2023年モデル以降の楽ナビ・AVIC-RQ722等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-D201BCでは8Pコネクタ(2019年モデル以降のサイバーナビ・AVIC-CQ912IV等。但し、Xシリーズ除く/2019年～2022年モデルの楽ナビ・カメラ端子変換コネクタ同梱モデル・AVIC-RQ912等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-D101BCでは5Pコネクタ(2016～2018年モデルのサイバーナビ・AVIC-CW902等に接続できる端子形状)で出力することが可能となります(但し、RD-D101BCは品薄につき、在庫切れになる場合があります)。なお、[カメラビュー表示]対応モデルであれば、シフトレバーがR以外でも、車両側スイッチでのパノラミックビューモニター映像出力と本体側でのカメラビュー表示切換えとで表示が可能になります(非対応モデルではシフトレバーがRの場合のみ表示します)。
- (注14) [車両スイッチ簡易連動]がある楽ナビでは、KJ-D511BC④の使用をお奨めします。8Pコネクタの茶色線を配線すれば、車両側スイッチを押すだけでカメラビュー表示と連動させることが可能になります。なお、KK-D302BC⑥を使用する場合は、ナビ同梱のカメラ端子変換コネクタ(8P)の茶色線を延長加工したうえで配線が必要となります。
- (注15) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車に使用できます。純正バックカメラに電源を供給し、映像信号をKK-D301BAⅡ⑧ではRCA端子で、RD-D202BCでは8Pコネクタ(2023年モデル以降の楽ナビ・AVIC-RQ722等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-D201BCでは8Pコネクタ(2019年モデル以降のサイバーナビ・AVIC-CQ912IV等。但し、Xシリーズ除く/2019年～2022年モデルの楽ナビ・カメラ端子変換コネクタ同梱モデル・AVIC-RQ912等に接続できる端子形状および配線仕様)で、RD-D101BCでは5Pコネクタ(2016～2018年モデルのサイバーナビ・AVIC-CW902等に接続できる端子形状)で出力することが可能となります(但し、RD-D101BCは品薄につき、在庫切れになる場合があります)。
- (注16) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車で、取付キット等を使用し車両のオプション用24Pコネクタから映像用配線が20Pコネクタに分岐されている場合に使用できます。純正バックカメラに電源を供給し、ステアリング操作と連動したバックガイド線を加えた映像をRCA端子で出力します。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

